
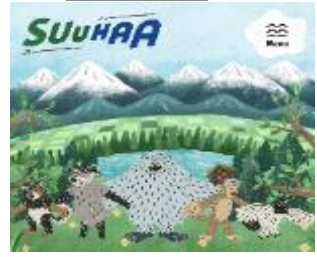


事業番号	02 10 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	移住・交流推進事業費	部局	企画振興部	課・室	信州暮らし推進課
		実施期間	H15 ~	E-mail	iju@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	③人口の社会増を実現				
総合的に展開する重点政策	3-1 信州と関わりを持つ「つながり人口」の拡大				

1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 「信州暮らし推進の基本方針(2019.3策定)」の着実な推進 基本方針のコンセプト:『信州らしい働き方、暮らし方の提案をし、新しいライフスタイルを創る』、『「移住したい県」NO.1から「暮らしてよかった県」NO.1へ』 	
これまでの取組	<p>重点1:働く場としての”信州”の展開 仕事と暮らしをセットにした移住相談の実施、移住セミナーの開催、UIJターンに関する取組の推進等</p> <p>重点2:「つながり人口」にフォーカス 必ずしも移住・定住をゴールとしない、地域の人々と多様に関わる人を増やすための取組を推進</p>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 若年世代を中心とした社会減の拡大 地域活性化に寄与するつながり人口(関係人口)のさらなる創出・拡大、および継続した関係性の構築 コロナ禍により生じている都市部から地方への回帰の潮流を捉えた取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 産業、農業などの他分野や関係機関等とも協働し、仕事と暮らしをセットにした取組を推進 市町村や有識者の参画のもと、つながり人口拡大を目的に設置したコンソーシアムの活動の展開のほか、つながり人口と地域が共に創るプロセスの中でより強い関係性を構築するプログラムを展開 リアルとオンラインを併用した相談会・セミナーの開催や新たな働き方・暮らし方をテーマにした取組の展開

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 移住相談相談窓口の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人ふるさと回帰支援センター(東京・大阪)との連携 ・三大都市圏及び県庁でのきめ細かな相談に応じるため「信州暮らし案内人」を配置 ■ 移住相談会・セミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・都市部の移住検討者を対象にした移住相談会・セミナーを開催 ・コロナ禍にノウハウを取得したオンラインの活用も継続実施 ・具体的に魅力的なテーマを設定し参加者の満足度が高まる企画を実現 ■ 仕事と暮らしをセットに発信 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業への転職をサポートするUIJターン推進施策の実施 ・移住に関する包括サイトを運営し、長野県の仕事と暮らしを総合発信 ・都市圏の副業人材によるクリエイティブ人材誘致の企画を実施 ■ 地域と強いつながりを持つ関係人口の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家DIY等のイベントを通じ、都市圏住民等と県内地域をつなぐプログラムを実施 ・各地域の事例を共有し、新たな取組を支援 	 <p>▲移住相談会の様子</p>  <p>▲移住総合サイト「SuuHaa」</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】オンラインやSNSによる移住相談体制の整備、移住相談記録のデータ化</p> <p>【ゼロカーボン】イベント開催時のカーボンオフセット、長野県版エシカル消費の実践</p>	

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	移住者数	人	2,323	↗	2,426	↗	2,532	2,900
2	移住相談件数	件	8,171	↘	6,346	↗	7,639	9,000
3	週末信州人等登録者数(累計)	人	251	↗	302	↗	315	350
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	予算額	前年度繰越	0	0
当初予算		56,487	61,863	要求 61,428 予算案
補正予算		49,493	0	
合計(A)		105,980	61,863	要求 61,428 予算案
うち一般財源		43,703	51,683	要求 50,844 予算案
	決算額(B)	103,159		
	職員数(人)	6.0		

設定理由	成果指標	1.県が実施する移住施策の効果を測るため(No.1~3共通) 2.都市部からの地方回帰の潮流や本県への移住関心度を相談件数から測るため 3.二地域居住に対する要望を登録数から測るため
	目標値	1.しあわせ信州創造プラン2.0において目標設定したR4年度までの移住者数 2および3.信州創生戦略において重要業績評価指標として設定した目標値をR4年度目標とする。

事業番号	02 10 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	移住・交流推進事業費		部局	企画振興部	課・室	信州暮らし推進課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	移住・交流推進事業費	56,487 千円	61,863 千円	要求 予算案 61,428 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	信州暮らし案内人の配置	直接	三大都市圏(東京・名古屋・大阪)及び県庁に、総合的な移住相談窓口を設置し、それぞれに相談員(信州暮らし案内人)を配置		
2	NPO法人ふるさと回帰支援センター(東京・大阪)との連携	委託	地方移住の相談拠点として機能するNPO法人と連携し、移住希望者と県内地域とのマッチングを推進 ・東京:相談員2名の配置、資料ブース、相談専用スペースの設置 ・大阪:資料ブースの設置、出張相談の実施		
3	UIJターン促進事業	委託	長野県への移住に併せて、県内企業への転職をサポートする取組(企業向け研修会の開催、転職セミナーの開催等)を実施		
4	信州「働く×暮らす」プロモーション事業	委託	都市圏の副業人材が県内へのクリエイティブ人材誘致のための取組を企画・実施するほか、移住に関する包括サイトにおいて二地域居住の情報などを発信		
5	共創人口構築事業	委託	県内自治体で、空き家DIYイベント等を通じて、都市部住民等と地域とが交流し、共に創る(共創)プロセスの中で生まれる強い地域とのつながりを持つ関係人口の創出・拡大を推進		
6	田舎暮らし「楽園信州」推進協議会事業	負担金	県、市町村、民間事業者が参画する協議会において、オール信州による移住等の取組を展開(移住セミナー・相談会の開催、各種フェアへの参加、移住者交流会の開催、移住者捕捉のための取組など、移住関連の事業を総合的に実施)		